

**令和6年度生活困窮者等家計改善支援事業
企画提案評価基準表**

評価項目	評価内容		配点	
全体の評価	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5点	10点
		事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5点	
	提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。		5点
	事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。 (生活困窮者の置かれている状況を理解しているか。生活困窮者自立支援法及び生活保護法についての制度全般、および状況に応じた家計改善支援の必要性・有効性について理解しているか。)		5点
提案項目①	支援対象者の生活再生に向けた手法	家計の状況の「見える化」について、具体的な取組が提案されているか。アセスメントや家計再生プランの作成に対する具体的かつ実現性のある取組について提案されているか。		5点
		滞納の解消や各種債務の返済に向けた支援、債務整理に対する具体的な取組について提案されているか。また、必要に応じて各種給付・貸付制度等の利用・斡旋に対する具体的な取組について提案されているか。		5点
		管理責任者及び従事者は、十分な知識及び能力を保有しているか。履行期間中の研修について、効果的なものとなっているか。		5点
		家計管理意欲を引き出す支援の方法について、具体的かつ実現性のある取組が提案されているか。		5点
		交通事情や感染症等によりアクセスが制限される利用者への取り組み、遠方地域での支援の実施について考慮して提案されているか。また、支援の難しい地域がある場合は再委託等により実施できる体制になっているか。		5点
	専門性の確保と福祉的視点	家計の視点からの専門的な支援が提供できるか。また、利用者の能力、状況に応じた支援手法での提案がされているか。		5点
提案項目②	関係機関との連携及び連絡調整	自立相談支援機関等や関係機関との定期的な連携及び連絡調整について具体的・効果的な提案がされているか。		5点
	制度の啓発と利用推進	自立相談支援機関と協力し、自ら支援を求めることが困難な方の早期把握に向けた取り組みを行う提案がされているか。また、制度の広報に積極的に取り組んでいるか。		5点
提案項目③	創意工夫	提案事業者のノウハウや知識・経験を活かした創意工夫が見られ、効果が見込める提案がなされているか。		5点
業務実施体制	人員	提案内容を実施できる十分な人員が確保されているか。	5点	10点
	行程	各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	5点	
小計				75点
業務実績	本業務と同種・類似業務の実績があるかどうか。			5点
府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。	府内に本店がある	5点	5点
		府内に支店、営業所がある	3点	
		上記以外で府内在住者を雇用	2点	
		上記以外	0点	
価格点	固定経費：満点(10点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)		10点	15点
	単価経費：満点(5点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)		5点	
小計				25点
合計				100点

【配点基準】

優れている	5点
やや優れている	4点
標準	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点